

Data file

岳北消防本部出動回数 4月

	飯山市	木島野	野沢温泉	栄	広域協定区域	管轄外	計
火災	2	0	1	1	0	0	4件
救助	0	0	0	1	0	0	1件
救急	75	15	15	8	4	0	117件

今月の標語：避難口 見る知る覚える 確かめる

飯山市内の交通事故件数 (1月からの累計)

	人身事故件数	死者	傷者
4月末	59	1	84
前年同期	40	0	54

今月の標語：反射材 あなたの命の 守り札

千曲川表流水の水質検査結果 (4月4日採水)

検査項目	環境基準	4月の測定値
pH	5.8～8.6	7.2
BOD	2.0以下	0.9

ppmは、100万分の1

岳北クリーンセンターごみ処理量

	燃えるごみ	燃えないごみ	計	プラスチック
4月	435トン	75トン	510トン	15トン
前年同月比	100%	117%	102%	100%

岳北クリーンセンターでガス缶の爆発事故が多発しております。カセットコンロ等はガス抜きをしてから出しましょう。



△5月4日・5日の2日間、長峰多目的グラウンドでは第3回いよいよやま菜の花ゲートボール大会が開催され県外、遠くは台湾まで110チーム600名以上の選手が参加しました。

飯山市の気象 4月

平均気温	7.1℃ (-1.9℃)	※データは長野地域気象観測月報による。
最高平均気温	12.7℃ (-2.4℃)	観測地点は飯山地域気象観測所(小沼)。
最低平均気温	2.2℃ (-1.2℃)	()内は平年との比較
日照時間月計	141.8時間	
降水量月計	84mm (134%)	

飯山 4月12日 ()内は前年同期
消雪日 岡山 -

飯山市の人口と世帯 (5月1日現在)

総人口 25,611人 (-14人)	男 12,360人 (-6人)	女 13,251人 (-8人)	世帯数 8,179 (-25)
出生：15人	死亡：34人	転入：105人	転出：217人

()内は前月との増減。住民基本台帳による



木島平村 早春の自然の息吹 カヤの平高原「残雪のブナ原生林ハイク」

4月29日から5月6日まで、カヤの平高原で「残雪のブナ原生林ハイク」が行われました。この企画は、残雪のカヤの平高原を散策しながらブナの芽吹きや木々の根開きなどの様子を観察するというもので、期間中、村内外から延べ45人の皆さんが参加しました。参加者は、いまだに2メートルほどの雪が残るブナ林を歩きながら、野鳥や小動物の姿を熱心に観察していました。

野沢温泉村 ウォーキング講座開催

4月23日(日)、村制50周年を記念したウォーキング講座を開催しました。ウォーキングに先立ち、「おもいっきりテレビ」に何度も出演している兵庫大学教授の柳本有二先生(運動生理学)を講師に招き「歩きたくなるウォーキング講座」を開催しました。講演後、村民一人一人が笑顔あふれる人生を送ることができるよう、健康増進に努める「健康づくりの村」宣言が河野村長から行われ、参加者全員でウォーキングを楽しみました。



栄村 防火・防災への誓いを新たに行進

4月29日(土)栄村消防団の観閲式が開催されました。本年度は残雪がまだ1m前後もあり、従来の栄中学校グラウンドから、さかえ倶楽部スキー場駐車場へ会場を変更しての開催となりました。当日は団員231名が参加して整然とした行進がスタート。その後閲団と実働訓練が行われ、団員の皆さんは真剣な表情で取り組んでいました。村内では今年に入って住宅火災が2件発生しており、団員の皆さんは今回の観閲式を通じて、防火・防災への意識を新たにしていました。



みゆき野かわら版

広域情報

こくみん 年金 シリーズ 289

ご利用ください！
月曜夜間と第2土曜日の年金相談

県内7カ所の社会保険事務所と長野年金相談センターでは、平成18年度中、月曜夜間と休日の年金相談を、次のとおり行います。

相談には、年金手帳または年金証書と印鑑をお持ちください。

代理の方の場合は、委任状も必要となります。

年金相談時間の延長

毎週、月曜日に相談時間を延長します。

受付時間は、午後7時までです。

ただし、7月31日(月)と平成19年1月4日(月)は通常通りの受付時間となります。

休日の年金相談

毎月、第2土曜日に年金相談を行います。受付時間は、午前9時30分から午後4時までです。

ご不明な点は

◇長野北社会保険事務所 026(244)4100
◇市役所市民課国保年金係 0263111内線1502

までお問い合わせください。

防災ナビ

第2回 危ないと感じたら避難を 避難発表について

地震発生時にはまず自分自身の身を守ることが大切です。自宅近くで災害が発生し、建物が倒壊する危険があるときには、すみやかに避難する必要があります。

どのような時に避難をすればいいか

自分や家族の身に危険を感じたら、隣近所の助け合いでまず、自主的にすみやかに避難しましょう。また、大きな災害の場合には災害対策本部等から防災無線などを通じて避難発表が出される場合がありますので、その内容に従ってください。

このほか、市職員、消防職員、消防団員、警察官などから避難の指示があった場合も、すぐに避難してください。

どこに避難すればいいか

避難する場所は状況に応じて変わります。まず、近くの公園・グラウンド・広場など広くて安全な避難地に退避し、倒壊などで自宅に戻れないときは各区ごとに指定された避難施設へと避難しましょう。(避難場所は、防災マニュアルや防災ポスター、飯山市ホームページ等をご覧ください。)

避難するときの注意点

- 避難時の服装は、頭や体を保護して動きやすいものにする。
- 持ち物は必要最小限のものだけに(非常持出品については前回の防災ナビをご覧ください)。
- ガスの元栓を閉め、ブレーカーを切ってから避難する。
- がけ下、川べりは崩れる可能性があるのを避けて通る。
- 停電していても、切れた電線等には絶対にさわらない。

避難発表の種類

～災害対策本部等からの発表～

避難発表の種類	発令時の状況	市民に求める行動
避難準備の呼びかけ(飯山市独自)	人的被害の発生のおそれがあると判断された段階	避難勧告等が発令されたら直ちに避難できるように準備を開始
避難準備情報※(要援護者避難情報)	避難行動に時間を要する者が避難行動を開始しなければならない段階	要援護者は避難場所へ移動開始(支援者は支援行動開始)
避難勧告	通常は避難行動ができる者が避難行動を開始しなければならない段階	計画された避難場所へ移動開始
避難指示	前兆現象や切迫した状況から災害が発生する危険性が非常に高い状況	避難していない市民は直ちに避難開始

※平成17年に国において新設されたもの